



“受講生・講師と本当に深い関係が築け、
一生の仲間が出来ます！”

株式会社アネシス（熊本市）
建築本部 本部長

橋口 直希 さん

(1級建築士)

経営管理という立場での考え方や知識がほぼなかった

受講したきっかけは、管理職という立場でありながら、経営管理という立場での考え方や知識がほぼなかったため、“経営”を考える上で必要な知識や心構えがこういったものなのかを学ぶ事が目的で受講させて頂きました。今まで学んだことのない未知の領域、マーケティング・財務分析に関心がありました。

良き指導者との巡り合わせに感謝

初め学ぶことも多く戸惑うことも沢山ありましたが、講師の方々が本当に一生懸命で楽しく指導して頂けたので、良き指導者との巡り合わせに感謝しています。

私の中で心構えの変化は、ゼミで一番大きく変わりました。清永先生は指導者という立場というよりは教育者として受講生一人一人と真剣に向き合ってください。上に立つ者の心構えや覚悟を持つとはどういうことなのかを教えてくださいました。



毎晩のように談話室で熱く語り合った

毎晩のように談話室で熱く語り合ったことが印象に残っています。たわいもない話から、深い話まで色んなことを遅くまで語り合いました。最終日の発表の際は半年間の思い出がフラッシュバックしてきて涙をこらえての発表になりました。



研究テーマの自社での取り組み状況

年始の全体朝礼で掲げた課題テーマを宣言させてもらい、共感してもらえる同志を増やすことが出来ました。今はテーマへの挑戦に向け、お客様や職人さんの期待に応えられるようヒアリングを実施しています。



働き甲斐のある誇れる会社

ゼミを通して自分自身が本当にやってみたい実現させたいと思える課題を見つけることが出来たので、実行に移し社員と一緒に働く人にとって働き甲斐のある誇れる会社にしていきます。

来年度の受講者さんへのメッセージ

自分の心持ち次第で受講生・講師と本当に深い関係が築け、一生の仲間が出来ます。半年間という限りある時間なので、今までとは一味違った一面を引き出す新しい自分づくりに挑戦することをお勧めします！

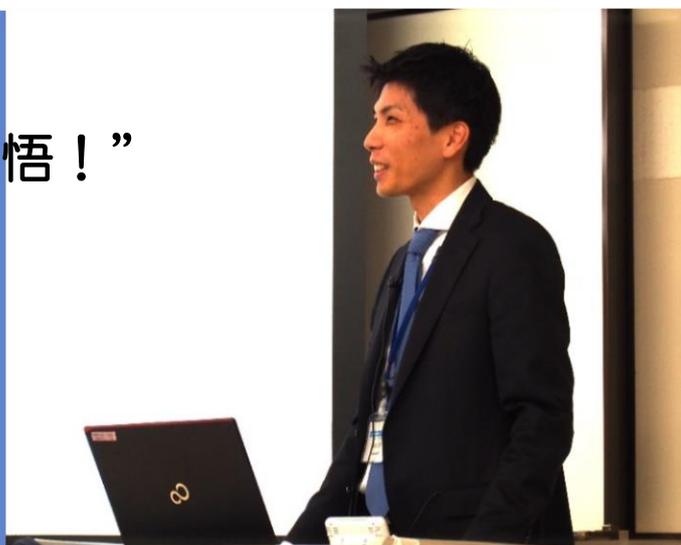


“数年後の事業承継に向けて 後継者としての決意と覚悟！”

有限会社宮友商会（鹿児島市）

営業

友田 荘介 さん



県外で仕事をしていたが後継ぎとしてUターン

弊社代表に勧められました。県外で仕事をしていたが後継ぎとしてUターンしたばかりで、これから会社のこと経営のことを勉強していきたいと思っていたタイミングで受講しました。

関心のあった講義テーマは、キャッシュフロー計算書に書いてあることを理解する財務分析。組織活性化と人事考課の考え方では、どんな仕組みでヒトを動かせるか興味がありました。

皆さん熱い講師陣でわかりやすい！！

皆さん熱い講師陣でわかりやすく、イメージしやすく、頷いてばかりでした。特に溝井先生の「先の見えない時代において HOW ではなく WHAT で考える」という言葉が心に残りました。その意思決定において、経営者にすべての責任が生じると思うと身が引き締まります。



メンバーに出会えたことに感謝したいです

こんなにも個性の強いメンバーに出会えたことに感謝したいです。年齢や立場は違いますが想いを共有できたフラットの関係性はこれからの財産にしたいです。



他の社員にも同じ方向を向いてもらいたい

数年後の事業継承に向けて、会社のあるべき姿や行動指針等のビジョンを再定義するために、情報収集中です。

今後は、お客様や仲間にとってプラスになることを自分のできることとしていきたいと思います。そして、他の社員にも同じ方向を向いてもらいたい為、大学校のセミナー受講を勧めたいです。



来年度の受講者さんへのメッセージ

立ち止まって自社のことを考える良いきっかけになると思います。会社のことを本気で引っ張っていきたいと考えている方には是非お勧めしたいと思います。



“受講を重ねるごとに魅力さえ感じる レベルになります”

有限会社 藺田 経営リスク研究所
代表取締役

藺田 恭久 講師

(ゼミナールを担当)

実務的な経営管理能力が身につきます

長い間現場業務を行っても経営管理者としての体系的で戦略的な自信の持てる思考はなかなか身につかないと思います(私の経験から)。本コースは6か月の長期研修です。しっかりと時間を掛けて各専門分野の講師陣から知識・ノウハウを得て、ゼミで自社の経営課題抽出から対応策・解決策までの報告書を纏めるプロセスを経て、実務的な経営管理能力が身につきます。

経営管理者としての新たな“刺激”の場、“意識改革”の場、“決意”の場

経営管理者養成コースは、より良い経営管理者を目指すという同じ思いのメンバーの集まりです。年齢、経験、業界、事業規模等を超えた情報交流の機会となります。昼間の研修の同僚という関係だけでなく、様々な視点での語らいが生まれます。それは経営管理者としての新たな“刺激”の場、“意識改革”の場、“決意”の場でもあります。



「攻め」と「守り」の「バランス経営」を「中長期の視点」で

藺田ゼミの特長は、基本的に個人指導という形式は取らず、極力ゼミ全体で各自の課題を共有し、解決策を全体で議論し合う形をとっています。このことで幅広い視野での問題解決能力が身につきます。

ゼミの指導方法は、講師の専門分野である知的資産経営(強みを活かす経営の仕組み)、BCP(リスクにも強い仕組み)、事業承継等の情報提供を進めます。「攻め」と「守り」の「バランス経営」を「中長期の視点」でとらえることを基本に指導します。



当ゼミでは、知的資産経営（強みを活かす経営の仕組み）をベースに戦略を立てていきます。どの企業でも共通する経営課題である、従業員満足、機能的な組織運営、生産性向上、顧客満足などに通じる基本的な経営管理手法です。その結果「差別化」、「競争力」に繋がり、「顧客提供価値」の追求で「ストーリー性」のある経営管理を目指していただきます。

最後にはしっかり自力で立派な報告をされるものです

経営に全く携わっていない後継者、現場業務のみ行ってきた新任管理職など、経営管理に知識や経験が無いゼミ生は、成果物である研究報告書の作成がなかなかスムーズに進みません。講師としてはハラハラですが、最後にはしっかり自力で立派な報告をされるものです。

最終月の報告会では、ここ2期続けて菌田ゼミが最後の順番でした。でも最後をしっかりと締めてくれたゼミ生の皆さんに感謝でした。またゼミ紹介ビデオも全員での手作りですごくいいものができ、最高に盛り上がりました。



受講検討者さんへのメッセージ

経営管理者養成コースの受講生の多くは、当初は仕事との両立を懸念して不安の中での受講となります。ところが受講を重ねるごとに経営管理の進め方に理解が進み、魅力さえ感じるレベルになります。それは素晴らしい経験や支援実績を持つ講師陣が指導し、人吉校の事務職員が講義や生活面をしっかりとサポートする仕組みが整っているからだと思えます。志の高い後継者・新任管理者の多くの応募をお待ちしています。

講師プロフィール

企業勤務を経て情報通信関連企業を創業、以後14年間企業経営実務を経験。同社を同僚役員に事業承継し、その後15年に亘り中小企業支援業務に携わる。

個社支援の他、中小企業支援機関や中小企業大学校にて年間100回以上の研修等での講師として活躍中。

